

# 風立ちぬ

風の街の中学校の窓から

庄内町立立川中学校  
学校だより  
2015. 4. 22

文責：校長 石崎幸宏

## 新入生33名を迎え、全校134名 平成27年度をスタート！（その2）

### 《入学式 在校生代表「歓迎のこぼし」より》



1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。春の日差しが降り注ぐ今日、皆さんに出会えたことを本当に嬉しく思います。

今、みなさんはどんな気持ちでいるでしょうか。これからの生活への期待と喜び、そして慣れ

ないことへの不安、それぞれが様々な気持ちでいっぱいであることと思います。

しかし、心配はいりません。周りには今まで生活を共にしてきた仲間がいます。何か困ったことがあれば、僕たちに何でも相談してください。先生方も必ず手をさしのべてくれます。ですから周りの人と協力し、少しずつ中学校の生活に慣れていってください。

立川中学校はとても明るい雰囲気、学年を超えた仲がよい学校です。

運動会・文化祭をはじめとする様々な行事・合唱・普段の授業にも一生懸命みんなで行い、一人ひとりが立中学生であることに誇りを持って生活しています。

また、体育館前方に掲示されている「文武両道」「為せば成る」は立中学生の合い言葉でもあります。この精神を大切に学習や部活動に取り組んでいます。

また、僕達が卒業生の先輩達に向けて次のことを誓いました。全員が一生懸命に学ぼうとする学校づくり、地域に貢献するボランティア活動に積極的に取り組むこと、これらは今年度立川中学校で力を入れていく項目になります。これらの誓いを果たせるように力を合わせて、協力してがんばっていきましょう。

中学校生活では自ら考え、行動したことが大きな成長につながります。その中には楽しいことややりがいのあることがたくさんありますが、時には苦しいことも起こります。そんな時こそ仲間と励ましあいながら一つ一つ乗り越えていけばそれが大きな満足感や充実感となります。どんな問題にぶつかっても諦めないで、どうすればいいか一緒に考え、進んでいきましょう。

さあ、いよいよ新しい生活がはじまろうとしています。

僕達と共に楽しく充実した毎日を送っていきましょう。

そして、より素晴らしい立川中学校になるようにその一歩を踏み出していきましょう。

今年度、「経営の基本方針」を見直しましたので、紹介します。

### 【基本的姿勢】

学校課題の解決、学校教育目標やめざす生徒像の具現化のために、その方策を各学年、各指導部で明確にし、職員がベクトルを一（いつ）にし、組織として課題解決に取り組む。

- (1) 保護者や地域に信頼され支持される教育・学校づくりを推進する。
- (2) 生徒会、学年生徒会等の生徒会活動と連動しながら、生徒の自主性、主体性、自浄力を一層伸ばすと共に、新たな立川中の伝統を築く教育・学校づくりを推進する。
- (3) 生徒の居場所や活躍の機会と場を保障し、生徒一人一人のよさが輝く、自信と誇りの持てる教育・学校づくりを推進する。
- (4) 生徒理解に努め、信頼関係を構築すると共に、いじめのない、安心・安定した学校生活のできる教育・学校づくりを推進する。
- (5) 安定した学校生活を基盤に日々の授業の充実を一層図り、学力向上につなげた教育・学校づくりを推進する。
- (6) 学校安全（生活安全、交通安全、災害安全）の教育と防災教育による危機予測・危機回避能力の育成を図ると共に、全ての事故の絶無を期す教育・学校づくりを推進する。